

和華蘭(わからん)とは日本・中国(東洋)・オランダ(西洋)がミックスした長崎独特の文化様式を表現する言葉です。

図書館改修工事が始まります



中央図書館本館は、平成24年3月より耐震補強及びリニューアルのため全面改修工事をを行います。この姿はもう見られなくなります。来年4月のリニューアルオープンにご期待ください。

掲載頁

この号の内容

- 2-3 新しい**教養教育**と図書館の役割 ～**大教センター**教員との座談会～
- 3 **写真展**『震災被害と長崎大学の支援 一岩手県大槌町にて一』を開催
- 4 **佐藤方朔**と外国人教師たち ～業績とその時代～ を開催
- 5 データベース講習会を実施しました
- 6-7 九州地区大学図書館合同キャンペーン**Library Lovers'2011**開催報告 📍
- 8 今年も実施**巡回図書** ●欲しい本が入った**読書週間リクエスト**
- 9 平成23年度医学分館学生懇談会
- 10 学生**アルバイト**からのメッセージ ●**NAOSITE**登録論文数 2万件を突破
- 11 本学関係寄贈図書 ●**自著**を語る「長崎古写真紀行」経済学部柴多一雄教授
- 12 情報スクランブル

新しい教養教育と図書館の役割

～大教センター教員との座談会～

大学教育機能開発センター全学教育研究部門部門長の高橋教授、評価・FD研究部門部門長の山地准教授をお迎えして、姫野図書館長と図書館職員4名が参加して10月18日に座談会を開催しました。初めての企画ということで、図書館と教員と学生の関係、図書館の役割等についてざっくばらんな会となりました。ここでは、座談会の中で館長がキーワードとした①学生の自学自習の促進、②読む力・書く力、③教養教育との連携、④教員連携を中心に簡単にご紹介します。

最初に館長より、最近の学生の利用実態について質問があり、職員から朝から晩までいる学生も結構多いこと、グループ学習室やライブラリ・ラウンジは発表やプレゼンの準備としてもよく使われていること、試験中は席が足りないことが多く、席取りをしている学生が気



高橋先生

になるということ、また、課題を持って聞きに来る学生がいるのに、事前に先生からの連絡がないので苦労していることが報告されました。ここで高橋先生より、ライブラリ・ラウンジとは何かという質問があり、図書館職員一同、広報の必要性を感じました。(注：ライブラリ・ラウンジとは、放送大学との合築棟にある可動式の机を使って皆で会話をしつつ勉強できるスペースです) 山地先生の「自分も図書館でデータ



山地先生

ベース講習会があった時に存在を知ったので、知らない先生も多いかもしれない」という発言から、どうやったら先生方と繋がれるのかという話題へと広がり、図書館に来ない先生でも、課題を出したら、コンピュータに情報入力できるようなインターフェースが作れないだろうかという提案や、**新しい教養教育でテーマごとのモジュールの責任者と図書館が事前に協力して、パスファインダーを作る等の案が**でました。

自学自習、読む力・書く力

山地先生より、以前は「自学自習」とは自分でやるものだったが、自学自習できるようなサポートが必要になってきていること、アカデミックスキルというと「書く力」に注目していくが、実は「読む力」が非常に大事であること、専門用語の使い方を習得するためにも、ある程度の分量を読む必要があり、読み方も重要であること、この「読む力」をつけるためのサポートを図書館にしてもらえないだろうかという話がありました。これに対して館長より、読み方コンペみたいなものを作ったらどうだろうという提案があり、職員から、「読書会、今風にいうとビブリオバトル。同じ本を皆で読む読書会ではなく、各自違った本を読んで、感想を述べ合うものもあります」との提案がありました。

図書館のマイライブラリ機能を使って、授業で学生にブックレビューを書かせたお話が山地先生からあり、「自分が書いた文章がパブリックになるというだけで学生は緊張したようです」とのことでした。高橋先生から「最近の学生は本当に本を読まない。本どころか新聞も読まないそうです。シンプルですが『もっと本を読みましょう』というメッセージを図書館側から伝えていったらどうでしょう」という提案がありました。山地先生の「教員が、本

を読まなければいけないしくみを工夫することも必要です。ふだんの生活の中で「読む」ということがないので、どんな本でもいいから、まず読むことが大事です」との発言に、職員から「どんな本でもいいからまず自分が読みたい本を読んでもらうために、学生の選書ツアーを企画しています。ふだん図書館に来ない学生にも参加してほしいのですが、なかなか層が広がりにません」との報告がありました。

他部署との連携

アメリカの大学図書館では、キャリア支援という観点からエントリーシートの書き方を指導しているところもあり、就職支援との連携も必要ではないかという話から、連携という意味では、センターと図書館との連携もまだ確立されていないし、今後は、全学教育、就職支援、国際協力、留学生センターといった部署との連携も必要になってくるが、まずは横の連携、懇談会、パーソナルな関係から始めるのがいいのかもしれないという話になりました。

教員との連携では、授業開発事例の中から糸口が見出せるかもしれないという提案があり、まずはモデルを作って広げていきたいと思います。



この他にも、24時間開館や学生サポーター制度、教員のサポーター、パソコンの利用等が話題にのぼりましたが、図書館の耐震改修の決定によって状況が変わってきました。引き続き改修後の図書館についての懇談や、他部署との情報交換ができればと思いました。(サービス企画担当)

図書館からは高木学術情報サービス課長、西村学術情報サービス課主査、松田学術情報サービス課班員、橋田学術情報管理課班員が参加しました。

写真展『震災被害と長崎大学の支援ー岩手県大槌町にてー』を開催

「震災被害と長崎大学の支援ー岩手県大槌町にてー」とした写真展示を、7月1日より8月12日まで、中央図書館新館2階にて、また9月30日より11月11日まで、経済学部分館にて行いました。

展示された写真は、震災直後の3月14日には東北に入り、医療支援活動を行った熱帯医学研究所の山本太郎教授より提供されたものでした。現地の医師、植田俊郎氏が撮影した自分の病院の4階まで津波が押し寄せる瞬間の写真や、長崎大学医療チームの診療の様子、長崎丸や車両による救援物資の搬送などの支援活動を伝える写真でした。図書館を利用する多くの学生が、これらに熱心に見入っていました。

これに合わせて「東日本大震災-今、何ができるのか-」とした図書企画展示も行いました。



長崎大学病院開院150周年記念・佐藤方朔文庫受贈記念公開展示会

佐藤方朔と外国人教師たち

～業績とその時代～ を開催 佐藤氏に感謝状を贈呈

医学分館は、11月1日(火)から22日(火)まで、貴重資料展示会「佐藤方朔と外国人教師たち 業績とその時代」を開催しました。佐藤方朔氏は、長崎医学校に学び、後に教師でもありました。昨年度、方朔氏の子孫である横須賀市在住の佐藤俊道氏より、当館に寄贈された佐藤家の旧蔵書577冊を、「佐藤方朔文庫」と名づけ、初めて公開、展示したのが今回の展示会です。

併せて同氏が所有する方朔氏の遺品から、日本人で初めてジュリオマクシミリアン学士院(現ビュルツブルグ大学)で取得したドクトルの学位記、医師開業免許、長崎医学校ほかの辞令等の文書類、陸軍軍医の礼服、関係古写真などを、創立150周年記念ミュージアム(良順会館1階)と近代医学史料展示室(医学分館2階)で同時に展示しました。

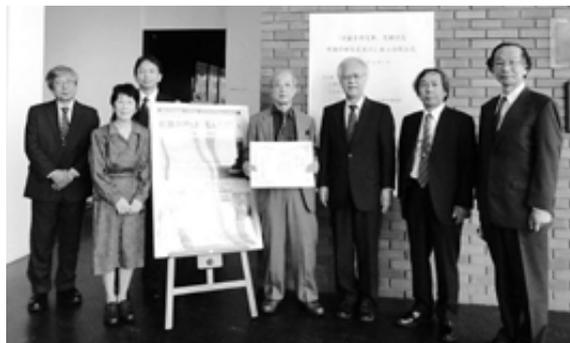


マンسفエルト関係資料
(佐藤方朔文庫)



創立150周年記念ミュージアム内の展示

と並ぶ手書きの講義ノートなどを見て「よく勉強していたんですね」と感心していました。



感謝状を手にする佐藤俊道氏(中央)と夫人
(11月1日・良順会館にて)

また、1日のオープニングに先立ち、佐藤俊道氏への感謝状贈呈式が行われました。贈呈式には片峰学長、松山医学部長、姫野附属図書館長、森医学分館長、相川創立150周年記念ミュージアム館長が列席し、姫野館長による佐藤方朔文庫の紹介の後、片峰学長から佐藤俊道氏へ感謝状が手渡されました。俊道氏からは、「ゆかりの多い長崎大学に温かく迎えられ、高祖方朔も喜んでいると思います」との挨拶をいただきました。

展示会は期間中自由に閲覧でき、新聞等でも紹介されたため、卒業生や市民も見学に訪れました。見学者は几帳面な文字がびっしり

(医学情報担当)

佐藤方朔(さとう ほうさく)

[1854～1886] 長州(現在の山口県)出身。長崎医学校に学ぶ。マンسفエルトの訳官(通訳)として京都・大阪で活躍。マンسفエルト著「眼科要論」(1879)、「病理各論」(1880)ほか多数の医学書を翻訳。長崎医学校で教鞭を取った後、現在のドイツに留学し、ジュリオマクシミリアン学士院でドクトル学位を取得。帰国後、陸軍二等軍医正に任命されるが、31歳で病のため死去。遺された蔵書の中には、講義筆録、医学書のほか多くの和漢の書物が含まれる。

データベース講習会を実施しました

附属図書館では、今年度も専門の講師の方を招いて学習や研究に役立つデータベースの講習会を開催しています。中でも秋期は医学系のデータベースを中心に実施し、リニューアルされたばかりのデータベースや長崎大学では初めて講習会を開催するデータベースもあり、各キャンパスで多くの方にご参加いただきました。

D1-Law.com講習会

【片淵地区】経済学部4階メディアステーション
7月6日(水) 13:00 - 14:30
(参加者6名)

第一法規が提供する法情報総合データベースです。「判例体系」「法律判例文献情報」等が検索でき、豊富な情報量と、全文検索機能は頼りになります。講習会では、参加者からの熱心な質問がいくつも上がり、盛り上がりました。

メディカルオンライン説明会

【坂本地区】医学分館グループ学習室
10月5日(水) 13:30 - 14:00
(参加者6名)

メディカルオンラインは2011年10月にリニューアルされ、従来の文献サービスに加えて医薬品データベース、医療機器・関連サービスデータベースが利用できるようになりました。説明会ではリニューアルによる変更や新機能を中心に紹介いただきました。

CINAHL/MEDLINE利用講習会

【坂本地区】医学部CBT室
10月13日(木) 16:00 - 17:30
(参加者19名)

昨年に引き続き、看護分野とその周辺情報を検索できる文献情報データベースであるCINAHLの講習会を医学部保健学科の協力のもと実習形式で開催しました。具体的なキーワードを例に挙げ、キーワード検索・統制語検索などの手法を使用しての検索実習でした。

CochraneLibrary説明会

【坂本地区】医学分館グループ学習室
10月28日(金) 17:00 - 18:00
(参加者11名)

EBM(エビデンスに基づく医療)の情報源であるCochraneLibrary(コクランライブラリー)の説明会を長崎大学では初めて開催しました。2011年8月のリニューアルで追加された機能や新しいインターフェースなどの紹介がありました。

EndNoteWeb利用講習会

【文教地区】中央図書館メディアルーム
11月17日(木) 13:20 - 14:20
(参加者36名)

【坂本地区】医学部CBT室
11月17日(木) 16:20 - 17:20
(参加者35名)



EndNoteWeb講習会(医学部CBT室)

EndNoteWebは、参考文献の管理などができる文献管理ツールであるEndNoteのオンライン版です。講習会ではEndNoteWebの基本的な使い方に加えて、PubMedの検索結果からの文献リストの取り込み方、Microsoft Wordへの引用文献リストのエクスポートなどの便利な機能をご紹介します。

今回講習会を開催したデータベースをはじめ、長崎大学で使えるデータベースは
附属図書館HP > データベース から利用できます
<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/database/>



Library Lovers

九州地区大学図書館合同キャンペーン Library Lovers' 2011 開催報告!

昨年に引き続き、今年も2011年10月12日(水)～11月15日(火)にかけて、Library Lovers' キャンペーンを開催しました。このキャンペーンは、「大学図書館をもっと身近に感じてもらいたい」という思いから、九州地区の大学図書館が合同でイベントを企画し、開催するものです。

< 2011年の九州地区国公立大学図書館等合同イベント >

図書館が森になる!? ～育てよう 読書の木 🌳～

利用者の皆さんに、葉っぱの形の応募用紙に読んだ本へのコメントを書いていただき、館内に掲示した木の幹に貼り付けて、『読書の木』を育てました。

イベント開始後、毎週水曜日を“途中経過写真公開日”として、それぞれの館が自館の読書の木の写真を撮影し、キャンペーンHPでお披露目♪

少しずつ成長していく過程を互いに見守りながら、時にはアイデアを共有したり、他の大学には負けれない!と奮起させられながら取り組んだ結果…

なんと! **1** **4** **1** 枚という数の葉っぱが集まりました!

(募集期間:2011年10月12日～11月11日)



この数は、**参加大学図書館21館中、第4位!** という好成績♪

『たくさん本を読んで欲しい!』、『もっと図書館に親んでもらいたい!』という

私たちの思いにたくさんの方が応えてくださったおかげです。本当にありがとうございました。



長崎大学の読書の木ができるまで



10/12
START

包装紙を再利用して作った
職員お手製の幹



10/19
2週目

徐々に葉っぱが集まり
木らしくなってきました



10/26
3週目

フルーツが実って
より華やかに♪



11/2
4週目

葉っぱが青々と茂ってきました
ここからラストスパート!



11/15
完成!

最後にぐんぐん伸びて
こんなに大きな木になりました



参加館全体での総応募枚数は、**1507** 枚でした。
キャンペーンの詳しい内容および各大学の読書の木の写真は、Library Lovers' 2011キャンペーンHPで公開していますので、ぜひご覧ください。

→ <http://libraryloverskyushu.blog.fc2.com/>

● **長崎大学独自企画** (合同イベントの他に、各参加館が独自に企画して実施した取り組み) ●

長崎大学では、合同イベント“読書の木”と同時進行で、以下の4つの独自企画を開催しました。

🌿 **図書館職員バージョン読書の木**

読書の木と同じように、図書館の職員1人1人が、おすすめの図書に関するコメントを葉っぱに書いて、図書館職員バージョンの読書の木を育てました。

ポイントは葉っぱの色と形。読書の木が**新緑**をイメージしたものであるのに対して、図書館職員バージョンは、秋を感じる**銀杏**と**紅葉**にしました。

こちらの木は、秋が終わりを告げた12月1日に惜しまれつつも撤去しましたが、葉っぱのコメントは、“図書館員おすすめの本”として、図書と一緒に館内の企画展示コーナーに掲示中です。2月末まで展示予定ですので、是非ご覧ください。



🌿 **学生選書ツアー**

大好評の学生選書ツアーを、Library Lovers'キャンペーンとの連動企画として、キャンペーン期間中に実施しました。通常1日開催の所を、今回は10月18日と19日の2日間にわたって開催することで、参加の枠を広げました。

そして連動企画ということで、参加者の方にはフルーツの特製台紙に、コメントを書いていただき、読書の木に貼りました。この色とりどりのフルーツのおかげで、読書の木は、一段と華やかになりました。



🌿 **学内巡回図書**

昨年大好評だった巡回図書サービスもLibrary Lovers'キャンペーンの連動企画として再び復活！巡回図書サービスの詳しい説明および実施報告は、P.8(このページの裏面)をご覧ください。

🌿 **図書館クラフト工房**

しおりやブックカバーといった、本を素敵に彩るオリジナルグッズを作成するコーナーを新館2Fのライブラリーラウンジに設置しました。

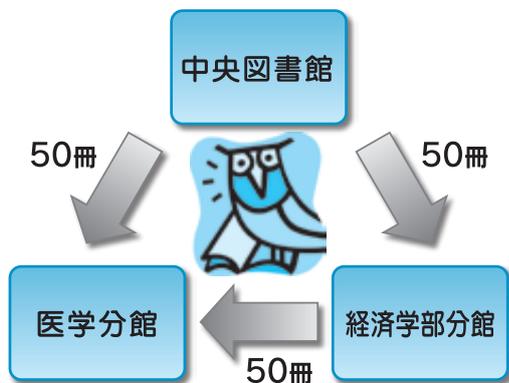
切り絵の型紙やクラフトパンチ、折り紙、クリアファイル等の材料と一緒に、職員作成のしおりやブックカバーの作品例も展示。自由配布した職員作成のしおりは、すぐになくなってしまったほど、人気でした。



現在の読書の木は…

白い雪が積もって、すっかり冬仕様に衣替え中。
よく見ると、おいしそうな果物につられてやってきた、冬眠前の動物たちの姿も♪
なお、皆さんにおすすめしていただいた図書を、読書の木と一緒に展示していますので、ぜひチェックしてくださいね。

今年も実施 巡回図書



皆さん、図書館の図書を十分に利用していますか？特に、坂本キャンパスや、片淵キャンパスに通っている皆さんはいかがでしょうか？

長崎大学には図書館が3つあり、それぞれがキャンパスに合った図書を多く持っていますが、3館全てを利用したことがある方は少ないのではないのでしょうか。

各館には、授業には直接関係なくても、面白い図書、読むとためになる図書が多くあります。

そんな他の図書館にある図書を見ることが出来るイベントである「巡回図書」を去年に引き続き、Library Lovers'との連動企画として実施しました。

今年は、図書館の職員が皆さんに借りて欲しいと思った図書を選び、移設・展示を行いました。

医学分館では、カウンター前、経済学部分館では、階段下と、去年以上に目立つ位置で、展示を行っていたので、ご覧になった方も多いのではないでしょうか。

巡回図書は終わってしまいましたが、「配送サービス」を利用することで、他の図書館にある図書を送ってもらうことができます。

Webからでも、図書館のカウンターからでも「配送サービス」の依頼を行うことができますし、早ければその日のうちに受け取ることも可能です。

ぜひ、ご活用ください。



巡回図書コーナー (医学分館)

欲しい本が入った 読書週間リクエスト

「図書館には欲しい本がない」そんなことを思ったことはないでしょうか。図書館には多くの図書がありますが、所蔵していない図書もあります。自分が欲しい特定の図書あるいは分野の図書がないこともあるかもしれません。そのような学生の皆様のために、図書のリクエスト制度がありますが、年度内の購入金額や冊数に限度があるなど制約があったりします。

中央図書館と経済学部分館では、数年前から読書週間に合わせ「読書週間リクエスト」を行っています。この「読書週間リクエスト」では、通常のリクエスト制度とは別にリクエストを受付けています。

今年は、かなり盛況で、中央図書館・経済学部分館を合わせると、リクエストをした人は20名以上、100冊以上の申込みがありました。

読書週間リクエストということで、ベストセラー小説のリクエストが多いかと予想していましたが、授業で使うような専門書が多くリクエストされていました。

リクエストされた図書は中央図書館・経済学部分館の“新着図書コーナー”に置いてあります。ぜひ、ご利用ください。



募集ポスター (中央図書館)

平成23年度 医学分館学生懇談会

医学分館では、医学部医学科、保健学科、歯学部計3回、学生懇談会を行っています。今年度も12月上旬に各学科の先生方の司会により開催されました。いただいたご意見・ご要望は今後の医学分館の運営にできる限り反映させていただきたいと思っております。ご協力いただいた先生方、参加してくださった学生の皆さま、ありがとうございました。
(医学情報担当)

医学分館学生懇談会開催一覧(日程順)

学部学科	日 程	参加者	担当教員
医 学 科	12月8日(木)	8名	森望分館長
歯 学 部	12月13日(火)	8名	朝比奈泉教授
保健学科	12月15日(木)	6名	折口智樹教授



歯学部学生懇談会

意見・要望(抜粋)

資料について

- 1) 教科書の購入冊数を増やして欲しい。
- 2) シラバス掲載図書は所蔵しているが、それ以外にもっと調べたいという場合の図書が少ない。
- 3) TOEIC関係などの語学学習資料のコーナーがあると良い。

施設・設備について

- 4) パソコンの台数が足りない。

- 5) パソコンからの印刷が無料でできるようにして欲しい。
- 6) コピー料金が1枚10円は高い。生協のプリペイド式にするなどしてもっと安くできないか。

その他

- 7) 土日祝日の開館時間を延長して欲しい
- 8) データベース講習会などのイベントのポスターを学務前の掲示板などにも掲示してもっと宣伝して欲しい。

学生の皆さんの意見・要望・アイデアに応えます

平成23年3月以降の主な改善事項(医学分館)



医学分館
1階閲覧室

施設・設備の改善、安全対策

- ▶ トイレの改修工事を行いました。
- ▶ 生協プリンタを2台に増設しました。
- ▶ 閲覧室の机の一部を更新し、座席数も増加させました。

資料の充実

- ▶ 医学系参考図書の改訂版を購入しました。

資料の配置変更

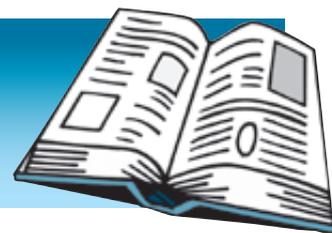
- ▶ 雑誌の配置換えを行い、フロア毎に検索できるようにしました。



生協プリンタ
(コピー機兼)

◆◆学生アルバイトからのメッセージ◆◆

図書館カウンター業務を経験して



工学研究科 修士1年 齋藤 博紀

私は、大学2年から4年までの3年間、図書館カウンターアルバイトをしていました。私は大学1年の頃は、試験勉強ぐらいしか図書館を利用していませんでした。しかし、バイトとして図書館で働くことで様々な図書館の便利なところを知りました。

その中でも、一番便利と感じたのは複写・貸借依頼です。これの利点は大学内で所蔵してない資料も見ることができるという点です。もし、研究やレポートに必要な資料が大学内にないときも、諦めないで図書館の職員やアルバイトに聞いてみてください。きっと必要な資料が見つかると思います。

次に図書館のアルバイトとして図書館で感じたことを書きたいと思います。それは図書館内で飲食する方がいるという点です。試験期間中に特に多いのですが、閉館後に清掃をする際にお菓子のゴミや空のペットボトルが多く捨てられていました。また、ヘッドホンから音が漏れて周りに迷惑をかけている方も少数ですがいらっしゃいます。図書館は公共の場です。皆さんで協力してより良い図書館にしていきたいと思います。

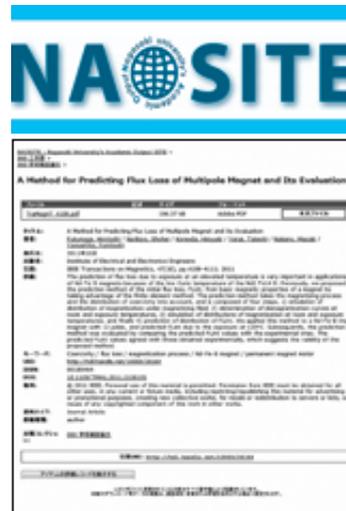
長崎大学学術研究成果リポジトリ：NAOSITE

登録論文数20,000件を突破

■研究者の皆様のご協力で、機関リポジトリに登録された論文数が20,000件を超えました。(平成23年10月28日) 記念すべき20,000件目の論文は、工学部の福永博俊先生から。福永先生には記念のコメントもいただいています。

■NAOSITEとは、長崎大学構成員の研究成果を集めた電子的「貯蔵庫」であり、インターネット上のショーウィンドウです。誰にでも、無料で長崎大学の研究成果を公開することを目的としています。

アクセスは **NAOSITE** **検索** から！



20,000件目の論文：
A Method for Predicting Flux Loss of Multipole Magnet and Its Evaluation

NAOSITEは先生方の研究成果を募集しています！

研究成果の提供は、電子メールで以下のメールアドレスにお送りいただくだけで結構です。お預かりした資料は、図書館で著作権上の確認を行い、リポジトリで公開させていただきます。

学術コンテンツ担当 メール：iss@lb.nagasaki-u.ac.jp 電話番号：819-2195



長崎大学の先生方が書かれた本をいただきました (平成23年6月1日～平成23年11月30日分)

柴多 一雄 教授【経済学部】

- 長崎古写真紀行：幕末・明治の豊かな町と人々の表情 / 柴多一雄著 - 長崎文献社, 2011. 6
[中央図書館 219.3||Sh18 1549271]
[医学分館 219.3||Sh18 2142999]
[経済学部分館 219.3||Sh18 3171496]

海野 敦史 元准教授【経済学部】

- 公共経済学への招待 / 海野敦史著-晃洋書房, 2010. 5
[経済学部分館 341||U74 3171748]
- 行政法綱領：行政法学への憲法学的接近 / 海野敦史著-晃洋書房, 2011.7
[経済学部分館 323.9||U74 3171749]

姫野 順一 教授【水産・環境科学総合研究科】

- A study of British thoughts on improvement of economic society : new liberalism to new labour / edited by History of Economic Thought Research Group-Toukashobou for the Research Group, 2011
[中央図書館 331.233||H76 1549458]

戸田 清 教授【水産・環境科学総合研究科】

- 市場原理の呪縛を解く(唯物論研究年誌第16号) / 唯物論研究協会編-大月書店, 2011.10
[中央図書館 111.6||Y97 1551440]

植田 弘師 教授【医歯薬学総合研究科】

- わかる痛み学 / 植田弘師, 戸田一雄著-ブレーン出版, 2009. 5
[中央図書館 491.37||U32 1549758]
- “痛みのしくみ”とその歪み : 痛みの慢性化理解のための10項目 vol.1 : プロログ編 / 植田弘師, 柴田政彦, 牛田亨宏監修-インターメディカル・アクセス(制作), 2011. 6
[中央図書館 491.37||U32||1 1839943]

たくさんのご著作のご惠贈、ありがとうございました。
今回、『長崎古写真紀行』を寄贈してくださった柴多一雄先生に、ご著作についてご紹介いただきました。

自著を語る



『長崎古写真紀行』経済学部 柴多一雄教授

幕末から明治にかけての長崎は、横浜や函館とともにいち早く開港場として海外に開かれたことから、多くの外国人が住み、世界中から大勢の人がやって来た。このため、幕末期に長崎で写真館を開業した上野彦馬や長崎を訪れた外国人写真家によって、諏訪神社や崇福寺などの寺社、眼鏡橋などの石橋、グラバー邸をはじめとする居留地の建物や町並みなど、多くの写真が撮影された。

本書は、長崎大学附属図書館が所蔵する約7,000枚の古写真の中から、こうした幕末から明治にかけて撮影された長崎の古写真約50点を選び、「ベアトや上野彦馬が写した長崎」、「異文化定着の地」、「オランダとの深いつながり」、「近代工業はじまりの地」、「町に外国人があふれた頃」の5部に分けて紹介したものである。町並みなどの古写真については、現在の写真も合わせて掲載し、長崎がもっとも輝いていた時代とともに、その後の変化についてもうかがえるようにしている。



～表紙の古写真紹介～

『眼鏡橋』

目録番号:5378

撮影者:F.ベアト

撮影地区:中島川

● 情報スクランブル ●

開館時間変更のお知らせ

1. 後期試験に伴い、下記期間の土日祝日の開館時間を **午後 8 時** まで延長いたします。館ごとに実施期間が異なりますので、ご注意ください。

中央図書館(文教キャンパス) 1月14日～2月12日
平日:8時30分～22時00分 / 土・日・祝日:10時00分～20時00分

医学分館(坂本キャンパス) 1月21日～2月12日
平日:8時30分～22時00分 / 土・日・祝日:10時00分～20時00分

経済学部分館(片淵キャンパス) 1月28日～2月12日
平日:8時30分～22時15分 / 土・日・祝日:10時00分～20時00分

2. **中央図書館**は、改修工事に伴い、下記の期間、**臨時休館**します。

休館期間：2月25日(土)～3月25日(日)
3月26日(月)からは、新館(放送大学合築棟)部分で開館します。

詳しくは図書館ホームページの開館カレンダーをご覧ください。
<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/cal/11/cent.htm>

病院共同図書室の利用再開時期が変更になりました

2012年1月 → 2012年3月末(予定)

共同図書室で所蔵している雑誌は医学分館にてご利用いただけます。
ご迷惑をおかけしますがなにとぞご了承ください。



和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 No.115 2012年(平成24年)1月16日発行

編集責任者 学術情報部学術情報サービス課長 高木 貞治

館報編集担当 西村 理絵・浦 さやか・松田 綾・松村 悠子・後藤 史彦

発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14 Tel (095)819-2199(サービス企画担当)

附属図書館ホームページアドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>

図書館報アドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/about/kanpo/>